

介護人材確保の取組みについて

1 介護人材の現状

(1) 介護職員不足の見込み

介護職員は年々増えているものの、本市が令和2年（2020年）1月に実施した「介護保険事業者向けアンケート調査」によると、回答のあった市内介護サービス事業者のうち、約74%が理想とする従業員数よりも少ない人数で事業を行っていると回答しています。今後、要介護認定者が大幅に増加することが見込まれており、本市では令和7（2025）年に約1,100人の介護職員不足が見込まれています（表1参照）。

表1 需給推計（本市）

	需要見込 (A)	供給見込 (B)	不足人数 (A)－(B)
令和7（2025）年	16,701人	15,538人	1,163人
令和22（2040）年	19,343人	14,374人	4,969人

（厚労省「第8期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数」より推計）

(2) 有効求人倍率

介護分野は全産業に比べて高い状態です（表2参照）。

公益財団法人介護労働安定センター「介護労働実態調査（令和2年度）」の結果によると、「仕事内容の割に賃金が低い」、「身体的負担が大きい」、「有給休暇が取りにくい」等の悩みを抱えており、これらのイメージから職業選択において敬遠されていると考えられます。

表2 有効求人倍率

		H27	H28	H29	H30	R1
全国	全産業	1.20	1.36	1.50	1.61	1.60
	介護分野	2.59	3.02	3.50	3.90	4.20
千葉県	全産業	1.04	1.17	1.28	1.33	1.29
	介護分野	3.23	3.70	4.35	4.88	4.85

（厚労省「職業安定業務統計」）

(3) 採用率・離職率

介護職員の採用率及び離職率は、全産業と比較して、ともに高い状況です。また、千葉県では全国平均より高く、特に勤続年数3年以上の者の離職率が全国平均に比べ高い状況です(表3参照)。

公益財団法人介護労働安定センター「介護労働実態調査(令和2年度)」によると、介護関係の仕事を辞めた理由として、「職場の人間関係」が23.9%と最も高く、次いで「結婚・妊娠・出産・育児のため」等が挙げられています。

表3 介護職員の採用率・離職率

		採用率	離職率	離職者の勤続年数		
				1年未満	1~3年未満	3年以上
介護職員	全国	16.0	14.9	35.6	24.8	39.7
	千葉県	17.9	19.8	31.6	20.7	47.8
全産業(全国)		13.9	14.2	—	—	—

(厚労省「R2 介護労働実態調査」「R2 雇用動向調査」)

(4) 給与

国の「処遇改善加算の実施」により給与面での改善は進んでおり、令和元(2019)年10月には「特定処遇改善加算」が創設され、経験・技能のある介護職員に対する処遇改善が実施されています。さらに、令和4年2月から9月までの間、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」(令和3年11月19日閣議決定)に基づき、介護職員の処遇改善を図るための「介護職員処遇改善支援補助金」が交付され、同年10月以降は、臨時の介護報酬改定により同様の措置が継続される予定です。

(5) 本市取組みの方向性

給与面での改善は進んでいるものの、介護人材不足は依然として解消されていません。介護職員の悩みとして挙げられている「身体的負担が大きい」ことや、離職した介護職員が理由として挙げている「職場の人間関係」等、様々な要因が考えられます。これを踏まえ、本市では次に示す取組みを実施していきます。

2 本市の人材確保対策の取組み

(1) 離職防止・定着促進・生産性向上

介護現場における職員の負担軽減のため、介護ロボットの活用を促進する事業を実施します。また、入職後3年未満の離職率が高い介護職員の離職を減らすことを目的とした、介護職員交流会を実施します。

- ① 介護ロボットフェア（継続：平成30年度～） 【令和4年度 345千円】
 介護ロボットの有用性や活用事例の紹介、介護ロボットメーカーによる機器の展示・デモンストラーションを実施
 （令和3年度実績）
 開催日 令和3年10月21日
 会場 蘇我コミュニティセンター
 内容 展示（ロボット・ICT機器） 15法人
 講演（介護ロボット導入施設、介護ロボットメーカー等）
 参加者数 約120人
 参加者意見 来場者及び出展者ともに、展示数を増やしてほしいとの要望がある。
 → 令和4年度は、会場規模等を検討しつつ、改善を図ります。

- ② 大規模修繕時介護ロボット・ICT導入支援（継続：令和3年度～） 【令和4年度 153,720千円】
 介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICT導入にかかる費用を助成

対象施設	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症高齢者GH等
対象経費	対象施設の大規模修繕時に導入する介護ロボット・ICT導入費用等 （大規模修繕の費用は補助対象外）
補助額	420千円×定員数（上限額）
備考	令和4年度実施予定者は5者、令和5年度までの時限措置

- ③ 介護職員交流会（継続：令和元年度～） 【令和4年度 383千円】
 市内の介護施設等に勤務する介護職員を対象に交流会を開催し、モチベーションの維持向上や他の事業所職員とのネットワークづくりを支援
 （令和3年度実績）
 開催日 令和4年2月24日
 会場 千葉市中央コミュニティセンター
 内容 介護レクリエーションに関する研修及びグループワーク
 参加者数 7人
 参加者意見 同僚にも参加してもらって共有し、職場をよりよくしたい。
 やや時間が短かったが（3時間）、研修、交流ともに楽しく、ためになった。

(2) 多様な人材の確保・育成

介護分野へ新たに就労する介護職員を増やすため、以下の取組みを継続して実施します。また、介護未経験者が介護分野へ参入するきっかけ作りとするため、令和3年度より「介護に関する入門的研修」を実施しています。

- ① 介護職員研修受講者支援事業（継続：平成24年度～） 【令和4年度 7,552 千円】
介護職員初任者研修（継続）または介護福祉士実務者研修（令和3年度から）を修了し、介護施設等に就労している者に対し、受講費用の一部を助成
- | | | |
|--------|-------|------|
| （助成人数） | 令和2年度 | 57人 |
| | 令和3年度 | 110人 |
- ② 介護人材合同就職説明会 （継続：平成27年度～） 【令和4年度 1,130 千円】
市内介護事業所と介護施設へ就職を希望する求職者のマッチングを実施
（令和3年度実績）
- | | |
|-------|-----------|
| 開催日 | 令和4年2月20日 |
| 会場 | ペリエホール |
| 出展法人数 | 18法人 |
| 参加者数 | 59人 |
- ③ 介護に関する入門的研修 （継続：令和3年度～） 【令和4年度 1,565 千円】
介護未経験者が介護分野へ参入するきっかけを作るとともに、介護の業務に携わる上での不安を払拭するため、介護未経験者を対象に研修を実施
（令和3年度実績）
- | | | |
|------|-----------------------------|-------|
| 実施内容 | 基礎講座（3時間）及び入門講座（18時間） | 計21時間 |
| 受講人数 | 55人（11月～12月開催分、1月～2月開催分の合計） | |

(3) 外国人材の受入れ環境整備

市内の介護施設管理者等を対象とした、外国人介護職員の受入制度や受入方法に関するセミナーを引き続き実施し、日本の介護分野で働く意欲のある国外の人材受け入れを進めます。

また、受入施設の負担軽減及び外国人職員同士の交流を目的として、外国人介護職員向けの日本語教室を実施しています。

① 外国人介護人材受入セミナー（継続：令和元年度～） 【令和4年度 200 千円】

外国人介護人材の受入制度や方法について、理解を促すとともに、外国人の雇用の促進を図るため、市内事業者を対象にセミナーを開催

（令和3年度実績）

開催日	令和3年11月29日
会場	千葉市生涯学習センター
内容	・外国人介護人材の受入制度／現状に関する講演 ・外国人職員を交えた座談会
参加者数	50人（来場者18人、動画配信者数32人）

② 外国人介護職員向けの日本語教室（継続：令和2年度～） 【令和4年度 1,516 千円】

外国人介護職員の日本語力向上に伴う提供サービスの質の向上及び施設の負担軽減を図り、また、外国人職員同士の交流の場とするため日本語教室を実施

（令和3年度実績）

開催日	令和4年1月から3月（計12回）
会場	ワラビビル（千葉市中央区富士見） ※委託先にて会場を確保
内容	日本語能力試験N3～N2程度の外国人を対象に、「読む・話す」を中心に学ぶクラス、及び「書く」を中心に学ぶクラスの2クラスを開講
参加者数	「話す・読む」クラス10人、「書く」クラス6人（※ 開講時の人数）

【参考】 国・千葉県の人材確保対策

国及び千葉県の主な取り組みは以下のとおりです。

表5 国及び千葉県の主な取り組み（●国 ○千葉県）

項目	内容
離職防止 定着促進 生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ○ 介護ロボット導入支援事業 （【補助率】対象経費の1/2 【限度額】「移乗介護」及び「入浴支援」ロボット100万円、それ以外のロボット30万円） ○ 介護記録等のICT導入支援 （【補助率】対象経費の1/2 【限度額】職員数に応じて100万円から260万円）
多様な人材の 確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護福祉士を目指す学生への修学資金貸与 ※ 5年勤務で返済免除 ○ 潜在介護福祉士に対する再就職準備基金貸付 ※ 2年勤務で返済免除 ○ 介護未経験者に対する入門的研修 ○ 50歳以上の方を対象とした「介護職員初任者研修」 ○ 合同就職説明会「福祉のしごと就職フェア」 ○ 就職活動の相談、紹介・あっせん
外国人材の 受入れ環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護の日本語学習支援（WEBコンテンツ） ○ 介護施設等による外国人留学生への奨学金等の支給に係る支援事業（千葉県留学生受入プログラム） <ul style="list-style-type: none"> ①マッチング支援 ②学費及び居住費支援 （基準額）日本語学校 5万円/月（1年間） 日本語学校及び養成施設在籍中の居住費 3万円/月（3年間） （補助率）1/2 ○ 千葉県外国人介護人材支援センターの設置 ○ 外国人技能実習生への日本語学習支援
介護職員の 処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ● 処遇改善加算（H21～ 5.7万円相当の改善） ● 特定処遇改善加算（月額最大 8万円） ● 介護職員処遇改善支援補助金（月額9千円相当）
介護職の 魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の生徒等に対する介護の仕事の理解促進や出前講座の実施 ○ 福祉の職場体験